

## 第1回 異文化体験☆聴いて、話して、考えよう

7月13日(日)、県内の高校生を対象とする国際理解プログラム「アイパル高校生カレッジ2014夏シリーズ」の第1回「異文化体験☆聴いて、話して、考えよう」がアイパル香川にて開催されました。

当日は、県内の高校から26名が参加し、様々な体験談を聴いたり、大学生が考えた英語のレッスンを体験したりしました。

### 第1部 異文化理解講座

#### ～地球市民として生きるってどんなこと?～

カナダから来日し、国際基督大学卒業後、翻訳をはじめ、国際交流、異文化理解教育など様々な活動に取り組むキャシー平野さんのお話を伺いました。

日本という異文化の中で生活し、体験した驚きや気づき、それらを通して、考えたことなどについてお話していただきました。

私たちの中では当たり前のことであっても、異なる文化を持つ人々にとっては、必ずしも当たり前ではないということが分かりました。相手を理解しようとする気持ちが大切だと感じました。

キャシー平野さんに、ご自身の経験や経験を通して考えたことなどをお話していただきました。



和食器の使い方を通して、自分の中の思い込みに気づいたり、日本文化を振り返ることができました。



## 第2部 異文化間コミュニケーションを体験！ 留学・海外生活に役立つ英語レッスン

国際交流員のハナコ・マーガレットさんと香川大学教育学部 3 年生の大西伶奈さん、宮武摩耶さんによる異文化間コミュニケーションに焦点を当てた英語レッスン。留学などで遭遇する可能性の高い場面を取り上げ、異なる文化的背景を持つ相手に自分の思いを伝え、理解し合うためには、どうすればいいのか考え、練習しました。

アメリカ、ロシア、カナダ、ニュージーランドのゲストの方と一緒に、異なるシチュエーションで会話を練習したり、留学経験のある大学生の体験談を聴くことができ、非常に良い経験になったと思います。



国際交流員のハナコ・マーガレットさんをはじめ、ゲストのみなさんから英語や異文化に関するお話を聴くことができました。

友だちとロシア料理のレストランを訪れたら、という設定でロールプレイをしました。実際にゲストのロシア人留学生と交流し、料理について教えてもらいながら、注文をしました。



グループに分かれて、ゲストの方々に、英語レッスンしてもらっています！



香川大学の学生の二人が、留学した時の体験をお話してくれています。

みんな興味津々でした！！

